チーム金剛中だより

令和５年６月号　発行責任者 校長 岩片 啓子
寺池台一丁目1番1号　0721-29-1404　http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/

行事で伸びる

５月末に１年生が神戸に宿泊学習に行きました。人と防災未来センターでは、阪神淡路大震災の語り部さんからお話を聞き、防災や減災、自助・公助・共助について学んできました。能登と千葉で震度５強の地震があったのは記憶に新しいです。ゴールデンウィークの石川県の地震は、私の娘が旅行で金沢におり、友だちとおでん屋さんに入ったところだったと。お店のおばちゃんはササッと火を消し、かなり揺れたけれどもみんな無事だったと連絡してきました。いつ、なんどき、自分がどんな状況でも、最大限の命を守る行動ができるよう、日ごろからイメージしておくことが必要だと感じました。

６月２日には２年生が校外学習で大阪府立羽衣青少年センターに行きます。焼きそばや焼きおにぎりを作ったり、学年レクレーションを通して、お互いの理解を深め、協力することの大切さを学びます。

そして３年生も沖縄修学旅行に向けての準備が着々と進んでいます。沖縄戦を学び、資料館やガマを見学し、平和についての講演も聞いてきます。また、沖縄県の民家に３～５名ずつ泊めてもらい、沖縄の生活や文化を体験させてもらう“民泊”も再開します。

コロナ禍でできなかった行事、縮小された行事、かたちを変えた取組みがたくさんありました。その中でも特に、１年一学期の宿泊行事は、４つの小学校が集まる中学校としては、仲間づくり・居場所づくりという点で、なくてはならないものである事を再認識しました。コロナのせいで…と言うことが多かったのは確かですが、行事や取組みを考え直す良いきっかけにもなりました。

行事に向けて、クラスや係、委員会の取組みが進むにつれ、多くの子どもたちは自己有用感や自尊感情が高まり、自分自身の可能性を広げていきます。クラスや学年全体がおもしろいくらいぐんと伸びていきます。コロナで行事がなくなってもやっていけたからと、そのまま廃止するのではなく、子どもたちの心の成長を促せるような、意味のある行事へと、スクラップ＆ビルドしていきたいと思っています。

６月の行事予定

日	曜	給食	部活	行　事
1	木	○	×	〈45分×6〉会議日　一斉下校
2	金	○×○	○	2年校外学習（羽衣青少年センター）
3	土			
4	日			
5	月	○	○	
6	火	○	○	
7	水	○	×	会議日　一斉下校
8	木	○	○	〈45分×6+40分〉 心臓検診 二次生徒集会（体育祭カラー決め） 56限：12年早川千晶さん講演
9	金	○	○	
10	土			
11	日			3年修学旅行
12	月	○○×	○	3年修学旅行
13	火	○○×	○	3年修学旅行
14	水	○○×	○	3年代休
15	木	○	×	会議日　一斉下校 歯科検診 終礼：生活アンケート
16	金	○	○	〈45分×6+40分〉 7限：カウンセリング①
17	土			
18	日			
19	月	○	○	6限特：カウンセリング② 放：委員会活動（分割）
20	火	○	○	〈45分×6+40分〉 7限：カウンセリング③ 放：委員会活動（分割）
21	水	○	×	テスト一週間前部活停止 6限総：カウンセリング④ 2年国際交流学習
22	木	○	×	〈45分×6+40分〉 7限：カウンセリング⑤
23	金	○	×	〈45分×6〉会議日　一斉下校
24	土		×	
25	日		×	
26	月	○	×	テスト前補充
27	火	○	×	テスト前補充
28	水	×	×	期末テスト①
29	木	×	×	期末テスト②
30	金	×	○	期末テスト③

教育実習